

第3次地域福祉活動計画 (平成26年度～30年度)

計画の理念

安心して
あたりまえに
暮らせるまち

みんなが
ふれあい
つながれるまち

お互いに
ささえあい
助け合えるまち

計画の目標

昭和区の地域福祉の課題を
解決し、3つの理念に
つなげるために
5つの目標をたてました

A つながりづくり

地域の中にいつでも誰でも気軽に立ち
寄れるたまり場の開設をすすめます。

このたまり場に学区社会福祉協議会や
いきいき支援センターなどが関わることで
孤立防止や介護予防、ニーズ把握などに
つなげていきます。

B ささえあいづくり

学区福祉推進協議会から学区社会福祉
協議会と位置づけて機能強化を図ります。

地域の福祉力を向上させるため、気軽に
困りごとを相談できる相談窓口の開設を
学区社会福祉協議会に働きかけます。

C 防災のまちづくり

地域住民が自助力を向上して、日頃から
災害に備え、行動できるようにするととも
に住民同士が助け合う共助力の強化を図
ります。

D 保健・医療・福祉の連携

「児童・高齢・障がい」の分野を超えた
「保健・医療・福祉」の専門職の連携を
推進します。住民のささえあいのネットワ
ークと保健・医療・福祉のネットワークをつ
なげ、地域包括ケアを推進します。

E 総合支援型社協づくり

社会福祉協議会の職員一人ひとりの資質
向上を図るとともに、すべての部門の職員
が一体となり、連携して総合的な支援体制
をつくります。